



2021年10月29日

各位

会社名 明治海運株式会社
 代表者名 代表取締役社長 C00 内田 貴也
 (コード番号 9115 東証 第1部)
 問合せ先 取締役常務執行役員 水野 敏郎
 電話番号 (03) 3792-0811

第2四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異
 および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年5月14日に公表した2022年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想値と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、同日に公表した通期連結業績予想も修正することとしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期連結累計期間 業績予想と実績値の差異(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰 属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 19,800	百万円 700	百万円 300	百万円 200	円 銭 5.97
今回修正予想 (B)	20,329	1,300	1,057	619	18.50
増減額 (B-A)	529	600	757	419	—
増減率 (%)	2.7%	85.7%	252.3%	209.5%	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	19,267	996	711	396	12.10

2. 2022年3月期通期 連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰 属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 43,500	百万円 2,900	百万円 1,700	百万円 800	円 銭 23.87
今回修正予想 (B)	45,000	3,300	2,300	2,500	74.61
増減額 (B-A)	1,500	400	600	1,700	—
増減率 (%)	3.4%	13.8%	35.3%	212.5%	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	40,153	2,081	2,623	1,246	37.95

3. 差異及び修正の理由

① 第2四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異について

当初想定為替レートを1US\$=103円としていましたが、想定より円安で推移したこと等により売上高は増加し、費用面では船費及びホテル業費用が減少したこと等から、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益も予想を上回ることとなりました。

② 通期連結業績予想の修正について

為替レートが円安に推移していること、契約更改を迎えた一部の船舶において傭船料が増加したこと等により、売上高は予想を上回る想定としています。費用面においては、下半期の船費の増加を見込むものの、ホテル業費用は減少を想定し、営業利益についても予想を上回る想定としています。加えて、営業外損益において持分法投資利益の増加を見込み、経常利益も予想を上回る想定としています。また、2021年10月8日公表のとおり、船隊近代化の一環として、連結子会社(12月決算会社)において、バルカー2隻を売却予定としたことで、第4四半期連結会計期間に特別利益約23億円を計上する予定から、親会社株主に帰属する当期純利益も予想を上回る想定としています。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる場合があります。

以 上